

各位

株式会社 池田泉州ホールディングス

「デジタルサイネージ」を活用した 広告事業の実証実験開始について



株式会社池田泉州ホールディングス（社長 CEO 鶴川 淳）は、本年11月より株式会社野村総合研究所（代表取締役会長兼社長 此本 臣吾）と協業し、池田泉州銀行店舗のショーウィンドウにデジタルサイネージ（映像表示モニター）を設置し、地元事業者の広告配信を行う実証実験を開始します。

今回の実証実験を通じて、デジタルサイネージを活用した地元事業者のPR支援の有効性を検証するとともに、広告事業のノウハウ蓄積を図ります。相応の効果が認められた場合は、広告事業の本格化ならびに、銀行が保有するバンキングアプリやATMなど様々な媒体を活用した情報発信の取組みを進めてまいります。

池田泉州ホールディングスグループは、徹底したソリューションで地域の皆さまのお役に立ち、地域に愛される金融グループを目指してまいります。

〔実証実験概要〕

実施期間（予定）	2023年11月より2ヵ月間
対象	池田泉州銀行とお取引いただいている法人・個人事業主のお客さま
設置店舗数（予定）	大阪府下の1~2ヵ店
デジタルサイネージ設置台数	各店1台
取扱企業数	20企業/1ヵ店
放映時間/枠	15秒
広告形式	動画または静止画 ※広告素材の音声はできません

（イメージ画像：野村総合研究所 提供）



以上

当社はプレスリリースに関連するSDGs 17のゴールのアイコンを掲載しております。

